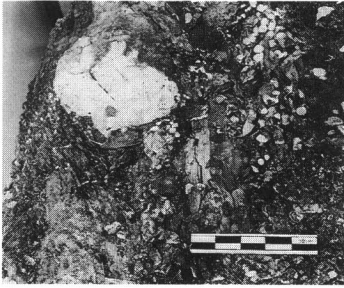
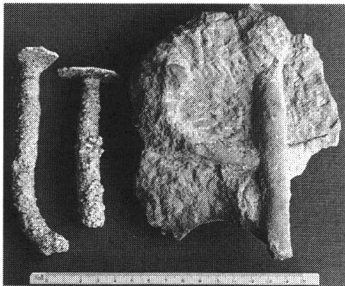


(5) 生痕の化石



① フナクイムシの穴

二枚貝の仲間^{なかま}で、殻^{から}は退化^{たいか}したフナクイムシが水中の材に開けた穴です。



② 砂管 (サンドパイプ)

海岸には、岩や砂浜に穴を掘って生活する動物（カニ、アナジャコ、貝など）がいます。それらの動物のつくった穴が地層に残ったものです。写真の左の2本の管状のものは、現在の福島県松川浦にすむ砂カニの巣穴に石膏を流し込んで、巣穴の形を取ったもの。右は、塩坪層の砂岩に残っているサンドパイプの化石。